

令和6年度 第8回豊田市藤岡南地域会議 議事録

開催日時	令和6年12月17日（火）	開会	閉会
		19時00分	20時30分
会 場	藤岡南交流館 多目的ホール		
出席者	委 員 16名出席		
	藤岡支所 山田支所長、佐藤副支所長、市川副主幹、成瀬担当長、中村山田市議、武田市議		
次 第	1 「豊田市民の誓い」唱和 2 開会 藤岡南地域会議会長あいさつ 3 議事 (1) 地域の実態について 4 報告 (1) 委員からの報告（各団体の活動など） (2) 令和7年度地域会議スケジュールについて 5 事務連絡 (1) 地域課題解決事業の実施概要について (2) 令和7年度わくわく事業補助金の募集について		

■ 議事（要約）

3 議事

(1) 地域の実態について

藤岡南地区まちづくりビジョンを用いて、地域の検証・評価を行うため、前回に引き続き、地域の実態を共有した。意見交換後には、お互いの検討内容を発表し、情報を共有した。

【グループの検討内容】

グループ	基本方針	取組項目
A	1 安心・安全なまち	(1) 防災 (2) 防犯 (3) 交通環境
	3 自然や地域を活かした魅力あるまち	(1) 環境美化
B	2 生涯生き活きと人が輝くまち	(1) 健康づくり (2) 人づくり (3) 絆づくり
	3 自然や地域を活かした魅力あるまち	(2) 地域の魅力向上

【主な意見】

Aグループ

【防災】防災対策課へ地域の防災体制・活動の評価を確認し、評価（案）を作成した。評価（案）の中で課題を洗い出した。

家庭における日頃の備え

- ・自宅避難が基本とも言われ、非常食3日間分、携帯トイレ等の備蓄が必要である。自宅で適正量を備蓄してもらうよう、個々の意識を高めるとよい。

避難

- ・防災訓練、安否確認訓練を定期的に行っているが、要支援者に対して有事に活かせる訓練になっているのか。各自宅へ足を運ぶことで情報は集まるのか。隣接の方同士での訓練も必要ではないか。

自主防災会

- ・組織はあるが、防災委員は毎年交替し、知識・活動が継承されず、仕組化ができない。
- ・各組へ災害時に、どのように何をするのか働きかけが必要。

地域の防災組織

- ・指定避難場所の運営体制、役割が決まっておらず、有事に機能するのか。各自治区で対応できるのか（5W1H）

B グループ

自治区役員にヒアリングを行った結果を報告し、実態を共有した。

【健康づくり】

- ・「⑥生活弱者支援体制の整備」は、買い物できない、運転できない方に向けて、買い物支援が必要と言われているが、利用者が把握できていない。

【人づくり】

- ・「⑤自治区運営リーダーの育成」は、運営マニュアルがないため役割を引き継げず、同じ方が任期以上受けているのが現状。役員決めのルール・考え方があるが、白紙にしたかどうか。

【環境美化】

- ・「住マナーの向上の啓発」は、外国人のマナーが悪く、ゴミ出しルールが守れていない。
- ・「⑤花いっぱい運動の推進」は、わくわく事業団で、花壇をきれいにしている。

4 報 告

（１）委員からの報告（各団体の活動など）

委員からの報告はなかった。

（２）令和７年度地域会議スケジュールについて

次年度は、これまでどおり原則、毎月、最終火曜日 午後７時から藤岡南交流館で開催する予定であることを事務局から報告した。

【今後の開催予定】第９回地域会議（１月２８日（火）午後７時から藤岡南交流館 多目的ホール）